

2023年度 茨城県アーチェリー協会定時総会 議事録

日 時 : 2023年4月16日 13時～15時
 開催場所 : 笠松運動公園 陸上競技場 会議室
 出席者 : 議決権のある会員数 62名
 出席数 (委任状出席を含む) 54名

項番	議案 (議案)	資料名	可決/否決	質疑応答内容
1	(1) 活動方針案	別紙1 令和5年度活動方針案	承認	<p>①</p> <p>澄川：今年から筑波大学の射場を土日借りられるようになった。 スポーツ保険の為、大学との契約に協会の名前を使ってもよいか？ 使用者対象は、県南クラブのみ。 → 横山：確認事項_保険会社から活動に関して質問がくるかと思う。 どうすればできるのか、事務局が確認、調整する。</p> <p>澄川：前の月に次月を申請を出すので、方向性を出してほしい。 20日以降、筑波大学に申請を出すので、県南アーチェリーで申し込むのか、茨城県協会で申し込むのか決めてほしい。 回答期限は20日までにしてほしい</p> <p>→ 横山：活動計画があれば、それを提出してそれを基に理事会で審議する 保険会社に活動計画書を提出することによって、交渉したい。 → 澄川：活動計画書はまだない</p> <p>大谷：協会規約のベースとなるものがまだ確立できていない状態なので そこをまず始めにつくるのが先決ではないか。 → 横山：このような状況ならば、県南のことなので事務局と別途相談することであ ずかる。</p> <p>②</p> <p>大谷：弓具貸し出しについて、アルミ矢を初心者で使用とあるが、アルミでも壊れる アルミの方が修理し辛い。カーボンならば修理道具も揃っている。 初心者の使用する弓具については、別途相談させてほしい。 →横山：初心者弓具については、暫定措置としている。 弓具レンタルについて今後話し合っていく方向である。</p>

				③ 小野寺：インドアに出るときは30mで270点UPと昔言われた。 インドアに参加する時の規定（ルール）も入れてほしい。 →大塚：今後、見直しをかけた
2	第一号議案 令和4年度事業報告書の承認を求める件	別紙2 令和4年度事業報告書	可決	なし
3	第二号議案 令和4年度収支決算書の承認を求める件	別紙3 令和4年度 収支決算書	可決	① 大谷：強化事業費の予算額と決算額が異なるがなぜか。 →和智：資料作成時、県からの事業費の正確な金額がわからないため、 予算額は、令和3年の補助金額とした。 決算額は、実際に県から振り込みがあった額なので、異なる
4	第三号議案 令和5年度の事業予定の承認を求める件	別紙4 2023年度各種料金について	可決	なし
		別紙5 2023年度 茨城県アーチェリー協会 大会・記録会予定案		
5	第四号議案 令和5年度収支予算書の承認を求める件	別紙6 令和5年度 収支予算書（案）	可決	① 澄川：会費を上げるという議論はなかったのか？ → 和智：現状、繰越金の中でなんとかなっているのでそのまま。 今年度、運営してみてもどうしてもという場合は上げる検討をする。
				② 根本：飯島前理事長、森川前事務局長は長年の労に表したい（会長名で感謝状） → 全員：了承、野中氏も同様とする。
				③ 大塚：的紙の使用方法について、単価が高く購入が難しいので安易に新しい的を使わ ないでほしい → 全員：了承
6	第五号議案 役員改選	令和5年度 茨城県アーチェリー協会 定時総会 (ページ6)	可決	会長代行欄は誤記入であるため削除する旨の説明を行い、了承を得た。
7	第六号議案 規約の改正（事務局所在地の変更）	令和5年度 茨城県アーチェリー協会 定時総会 (ページ6)	可決	なし

8	その他	—	—	① 澄川：マスターズの試合にある60mの距離も公認記録会でやってほしい → 大塚：今後、議論をすすめたい
				② 澄川：インドアの時期は冬ではなく、暖かい頃に変更するように検討してほしい → 横山：全ア連に報告は競技ごとに行っている。今後、確認をして回答する。
				③ 富永：登録人数がなぜ減ったのか → 澄川：体験会などに来て、あまり活動していなかった人が県南クラブでは辞めた。

本総会で決議があった事項を明確にするため、本議事録を作成し保存する。

議事録署名人 小野寺 正行